

## NUWNETとは

名古屋大学では、大学の教育・研究および大学運営を支える全学的なキャンパス情報ネットワークとして名古屋大学キャンパス情報ネットワーク(NICE)があり、その一部として無線LANサービスである名古屋大学無線ネットワーク(NUWNET)を提供している。各キャンパスの主要な建物にNUWNETの無線LANアクセスポイント(AP)が設置されており、大学内の会議室や講義室をはじめ、食堂等学内の多くの場所でネット接続が可能となっている。

NUWNET/eduroam利用可能施設



NUWNET/eduroam利用可能施設マップ(東山キャンパスの例)

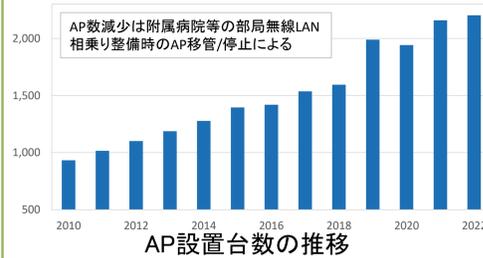
NUWNETでは、IEEE802.1X規格による認証(1X認証)に加え、多くのFree WiFiサービスで親しみの深いウェブブラウザを通じた認証(Web認証)も提供している。ログインIDには名古屋大学ID、もしくは、学内構成員が発行可能な期間限定のゲストユーザ用IDを用いる。さらに、eduroamによる学外ユーザへのネット接続を提供している。



Web認証画面(名大IDとゲストIDで配色を変更)

## NUWNETの整備状況

運用開始以来、キャンパス内のどの建物においてもNUWNETが使える環境の提供を目指し、APの増設を続けてきた。その結果、2010年度に933台だったAPは2021年度末には2,159台と2倍強に増え、その92%は802.11ac以上対応である。特に、2019年度においては、学生へのBYOD端末活用教育推進を目的に、ほぼ全ての講義室/ 세미나室/ 会議室に50人あたり1APでの設置整備を実施したため、大幅にAPの台数が増加している。また、附属学校や附属病院の部局無線LAN APへの相乗り整備も進め、情報基盤センター管轄外AP数百台からもNUWNETを利用可能としている。なお、講義室が密集する全学教育棟の195台については、コントローラ配下の集中制御型APで運用し、電波干渉の調整や負荷分散を行っている。



近年のNUWNETの整備

年度	台数	更新	備考
R1	全学教育棟 A棟	195	更新 制御型
	講義室・会議室	307	増設
	AP収容用SW	87	増設
R2	講義室・会議室	350	更新
	講義室・会議室以外	377	更新
R3	NAT装置		10G化
	アンケートによる設置希望箇所調査結果	307	増設

## NUWNET改善への情報収集

いくらAPを増設しても、「NUWNETが遅い」「途切れる」「つながらない」等の意見が絶えることがない。そこで、APと接続端末の双方の情報を突き合わせて可視化するNUWNET可視化システムを導入し、通信状況の調査に利用している。また、Raspberry Piを用いた学内向けWi-Fi環境観測システムを構築し、意見の多い場所においてユーザ側の利用実態に即した通信状況の調査を行っている。



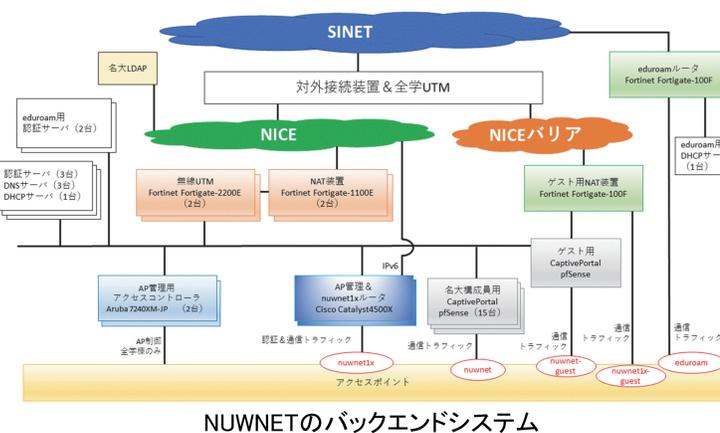
NUWNET可視化システム 端末情報収集画面



学内向けWi-Fi環境観測システム Wi-Fiセンサ

## NUWNETのバックエンドシステム

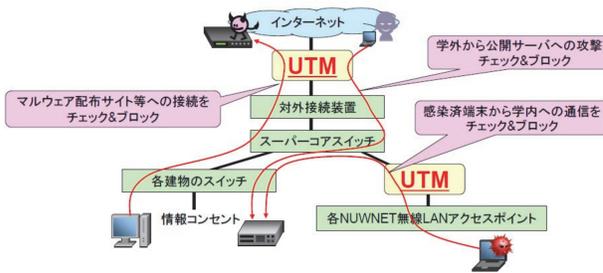
Web認証の場合はCaptivePortal(CP)、IEEE802.1X認証の場合はAP自身がRADIUSクライアントとなって、認証サーバ(RADIUSサーバ)に認証情報を問い合わせる。認証が完了した後のトラフィックは、Web認証の場合はCP経由で、1X認証の場合はnuwnet1xルータ経由で無線UTMへ向かう。NAT装置を経由して、名大ID用の認証はNICEに接続、ゲストID用の認証はNICEバリア(学内コンテンツに接続できないネットワーク)に接続することで、本学構成員とゲストユーザの出口ネットワークを分けている。2010年度は2Gbpsであったバックエンドも10Gbpsに、1台だった認証サーバ等も複数台へ増強されている。



NUWNETのバックエンドシステム

## UTMの導入

BYODによるマルウェア感染端末持ち込みに備え、NUWNETとNICEの間にセキュリティ強化のため、UTM(Unified Threat Management)装置を導入した。従来のポートベースのフィルタリングに加え、Webフィルタ、アプリケーションコントロール、侵入防止(IPS)等の高度なセキュリティ設定が可能となった。



UTM運用イメージ(全学UTMとNUWNET用UTMを1つの物理筐体上で運用)

## 学会開催時貸出AP

学会等の学内で開催されるイベントにおいては、NUWNETのAP数が少ない場所や電波が弱い場所が利用されることもある。そこで、AP貸出サービスを提供し、主催者はイベント会場に臨時APを設置することで、一時的にNUWNETを増強してイベントで利活用できる。



学会開催時貸出AP